

【活用にあって】

今回は新聞記者の仕事の中でも、裁判についての知識がないと難しいことから、中学生以上を対象にさせていただきました。

職業体験談を聞く講師を招く際に児童や生徒に希望を聞くと、自分では想像ができない仕事内容の職業がいいと答えたという話を聞いたことがあります。確かに小学校3年から消防署や商業店舗へ見学に行きますし、日常目にすることの多い仕事については招いて学ぶメリットが少ないと子どもたちなりに考えるのでしょう。

新聞記者の仕事の中でも、普段の生活にはあまり登場することのない職業場面ですから、有意義な学習になるでしょう。今回の記事は裁判員になる可能性がある大人にとっても参考になる記事です。是非活用していただきたいです。

解答例

問1：おえつ

問2：公平な視点で冷静に事実を

問3：法廷では記者が質問することができない

発展：①(態度や行為が)非常に厳しく激しいこと

②心や行いが正しくて、うしろ暗い所がないこと

(けがれていないこと、という意味もある)